

君とつばさ



令和8年3月20日
発行・公益財団法人 交通遺児育英会
〒102-0093 東京都千代田区平河町2-6-1
(電話) 03(3556)1789
(HP) https://www.kotsuji.com

©交通遺児育英会

春の飛躍ませず心

～東京・関西 心塾で卒業式

交通遺児育英会が運営する学生寮「心塾」を今春卒業する塾生の卒業式が、東京寮(東京都日野市)で3月7日に、関西寮では大阪市内のホテルで2月28日に行われた。写真(心塾東京寮) 石橋健一会長は、新社会人になる卒業生に向けて「それぞれの職場の改善につながる課題や糸口を見つけてほしい。新人ならではの新鮮な目で周囲を見て、社会に恩返ししてください」と祝辞を述べ、激励した。



祝 卒 塾

無料出張講演 開催100回突破

22年度導入のDVD講演が9割

交通遺児育英会が全国で展開している無料出張講演の開催が2014年度の開催以来、累計100回を突破した。22年6月に導入したDVDによる講演が企業や警察、交通安全関係団体・機関に浸透し、年々開催回数が増えた。聴講者も延べ1万人に迫っており、開催地を選ばないDVD

返還の口座振替手続き、4月からネットで可能に

振替依頼書・払い込み用紙郵送も継続

奨学金の返還に際しての口座振替の申し込みが当会ホームページ上からインターネットで可能になる。4月1日から実施される。(2面に今春卒業される方への返還案内を掲載しています。併せてご参照ください)

口座振替は現在返還中の卒業生のうち約6割が利用している。これまでは電話やホームページから口座振替依頼書を請求

するか、ホームページ上で用紙を印刷し、必要事項を記入して当会へ郵送する必要があった。ただ、従来の方式では書類のやり取りに時間がかかる上、金融機関届け

出印の印影が不鮮明だったり、届け出印が誤って入るケースがあり、手続きは即日完了するまで1か月半〜2か月程度かかっていた。このため、手続きの迅速化に向けてシステムの

改良を進めていた。インターネットを利用することで手続きは即日完了するため、返還課は積極的な利用を呼びかけている。希望に応じて口座振替依頼書、払い込み用紙の

郵送も従来通り続ける。交通遺児育英会人事顧問選任】経済同友会代表幹事、NHK会長の交代に伴う顧問の選任を行った。(2月17日付)▽新任 山口明夫、井上樹彦▽退任 新浪剛史、稲葉延雄

思考と判断、そして創造

卒業生に贈る言葉

交通遺児育英会会長 石橋 健一



皆さん卒業おめでとう。世の中には皆さんに解決してほしい問題がたくさん待ち受けています。現場には長い事業推進の歴史の過程で蓄積された業務推進法、作業標準、手順があって多くの先輩方がそれに従って整然と業務を遂行されているはず。皆さんも最初それに習熟することを求められ、その努力をすることになると思いますが、それはそれで意義のあることです。

「大仰な言い方だな」と考えられる向きもあるかもしれませんが、別に大仰ではなく、具体的な説明します。憲法は国家権力の行動を制限しますが、企業や法人においては定款がその行動を規定します。あなたが組織に所属する以上、あなたはその組織の定款を頭に入れることによってその組織にとって正当な方向性を持つ改善、改革の視点を持つことができます。

ワークで費消することがないように、目の前にルーチンワークがあったらそのような仕事は早く機械化し、コンピュータ化する事です。あなたの本分は思考し、判断し、創造することにあります。

この姿勢は新人から仕事を辞める時まで、あるいは終生を通じて欠かせぬ視点と心得ておく方がよからうと思えます。最近よく聞かれる「ルーチンワークがそこかしこにあるのです。皆さんの思考、判断、創造力が、その問題や疑問に対して一歩前に進んだ解決策を生み出すなら、それはあなたにとって組織にとってどれだけ喜ばしいことかと思えます。そのような改善、改革が生み出されることを期待しています。頑張ってください。

職場で皆さんはいろいろな問題、疑問を見つけてほしいと思えます。思考し、判断し、創造するのです。皆さんの思考、判断、創造力が、その問題や疑問に対して一歩前に進んだ解決策を生み出すなら、それはあなたにとって組織にとってどれだけ喜ばしいことかと思えます。そのような改善、改革が生み出されることを期待しています。頑張ってください。

もう一人は「ルワンダ中央銀行総裁日記 増補版」(中公新書)の著者、服部正也さん(故人)です。ルワンダはアフリカ大陸の中央部に位置する小さな国で、大きさは日本の四割の1.5倍程度。海からの距離は大西洋から約2000キロ。アフリカ諸国の中でも、発展から取り残された最も貧しい国の一つで、典型的な発展途上国でした。ドイツ、ベルギーの植民地支配を経て1962年に独立した国です。

服部さんは日本銀行出身の国際金融家でIMF(国際通貨基金)から派遣され、1965年から6年間、ルワンダ中央銀行総裁を務めました。経済再生計画の立案・通貨制度の改革に努め、同国の経済発展の基盤を確立し、ルワンダ経済を回復させました。服部さんがいかにルワンダの人たちと対話し、ルワンダの人たちの目標で改革を実現していったか、先に挙げた著書でそのお仕事のりがつまひらかにされています。

この2冊は、私たちがとてもそうなのですが、きっと皆さんにとっても一つの道標になると思います。ぜひ手に取ってみてください。

ロシアのウクライナ侵攻が始まったのち、ICCはロシアの戦争犯罪捜査を始めました。その中で、ウクライナから子どもを連れ去った戦争犯罪にプーチン大統領らが関与した合理的理由あり、としてプーチン氏らに逮捕状を出しています。これに反発したロシア側から、赤根さんを含むICCの裁判官らが指名手配されるに至っています。

劉備が英傑が繰り広げる活劇は大人になっても胸が躍る。思い起こせば、この本をきっかけに中国史・漢文、さらには世界史へと興味を広げた。大学生が1か月に使う書籍代が比較可能な1970年以降、初めて1000円を切ったそう。全国大学生協連が昨秋実施した調査に大学生1万3277人が答えた。結果、自宅生は平均970円、下宿生は990円。ともに前年から500円前後下がったという。「何冊も読むと全く読まない子に二極化している」と、かつて高校の国語教師が嘆いていたが、調査によると近年は半数前後が読書量ゼロ。食費をはじめ、とかくモノの値段が上がると、アルバイトに追われて読書に充てる時間も本に費やすお金も削らざるを得ないのだろうか。

服部さんがいかにルワンダの人たちと対話し、ルワンダの人たちの目標で改革を実現していったか、先に挙げた著書でそのお仕事のりがつまひらかにされています。

あるいは、まとめサイトや「ネタバレ」サイトも数多くある中、1冊を読みたいのはコスパやタイプに劣るのかもしれない。聞けば、本を要約してくれるAI(人工知能)もあるらしい。だが表面的な筋書きをなぞって読んだつもりになるのは、それこそコスパにもタイプにも「？」が付く。書き手が物語に込めた想いは決して伝わらない。



茶色く変色した文庫本を時折、読み返す。吉川英治著『三国志』全8巻。孔明、劉備ら英傑が繰り広げる活劇は大人になっても胸が躍る。思い起こせば、この本をきっかけに中国史・漢文、さらには世界史へと興味を広げた。大学生が1か月に使う書籍代が比較可能な1970年以降、初めて1000円を切ったそう。全国大学生協連が昨秋実施した調査に大学生1万3277人が答えた。結果、自宅生は平均970円、下宿生は990円。ともに前年から500円前後下がったという。「何冊も読むと全く読まない子に二極化している」と、かつて高校の国語教師が嘆いていたが、調査によると近年は半数前後が読書量ゼロ。食費をはじめ、とかくモノの値段が上がると、アルバイトに追われて読書に充てる時間も本に費やすお金も削らざるを得ないのだろうか。

5面

交通安全特別対談 尾野真千子さん

経験糧に成長続ける



【心塾東京寮で】

東京・卒業生ひとりごと (敬称略)

川上 心菜
私が学生生活を通して学んだことは、人への感謝を忘れないことです。学校生活の中で、多くの方に支えられながら過ごすうちに、感謝と尊敬の気持ちを持って接することが、巡り巡って自分のもとに返ってくるのだと実感しました。これから社会に出て、壁にぶつかり立ち止まることもありますが、人への感謝を胸に、一つ一つの経験を糧として成長していきたいです。

北村 望美
心塾東京寮は建て替えがあったため、私がこの寮で寮生たちと深く関わりを持つことができたのは、2年ほどしかなかったのですが、その中でもたくさんのかげがえの経験をする事ができました。

大田妃奈乃
コロナ禍で始まった大生活は不安も大きかったですが、寮生活を通して家族のように何でも話し合える友人に出会うことができた、入塾して本当によかったと感じています。

藤井 莉子
私は現在の大学に編入すると同時に心塾に入塾しましたが、臨機応変に対応していただき、心より感謝しています。

井上 燐稀
入寮したばかりの頃は、慣れない共同生活に不安もありましたが、仲間と過ごす中で、思いやりや協力することの大切さを実感しました。学校生活では、時間を意識して行動する習慣も身につきました。これからは、寮生活で得た自立心を生かし、自分の目標に向かって努力を続け、さらに成長していきたいと思っています。

橋野 義明
大学生生活を振り返ると、非常に充実した時間を過ごすことができたと感じています。中でも、「高校奨学生と保護者のつどい」では、貴重な経験をさせていただきました。

佐司 愛葉
心塾での生活は、一瞬たりとも寂しさを感じることはない充実した時間でした。一緒にご飯を食べる映像を見て、ボードゲームをして、当たり前のように「たたいま」と言い合える存在は、やはり普段の友人とは違い、「唯一無二だな」と感じます。心から信頼できる同期との別れはともないうれしいですが、落ち着いた温泉旅行でも行って、近況報告しましょう！

新井 美月
大学での4年間はとても充実した日々でした。親元を離れ、初めは不安なことや大変なことたくさんありましたが、心塾のおかげで楽しく過ごすことができました。

松本 涼
寮生活を振り返ると、恵まれた環境の中で学業にも学外の活動にも打ち込むことができた4年間だったと感じています。

この経験を通して、人前で話す力や自分の考えを分かりやすく伝える力を身につけることができた実感しています。

卒業生の皆さん

返還は10月からです 書類提出をお願いします

卒業生の皆さん、おめでとうございます。交通安全事故でご家族が突然の不幸に見舞われ、その逆境のなかで奨学生として勉学に励まれたことに敬意を表します。卒業した際や、その後も必要な手続きがございます。ご承知おきください。

★卒業した際の手続き
奨学金が終了した卒業生には、3月中旬に「最終的な貸与金額を通知」とともに、「返還手続きのご案内」をお送りいたします。

★返還猶予
進学に伴い猶予を希望する場合は、返還期間中は、引越越しや結婚などさまざまな転機が訪れることと思われ、必ず提出していただく「返還猶予の手続き書」を3月中旬にお送りする先ほどの「案内」で提出していただきます。

★各種変更届
返還期間中は、引越越しや結婚などさまざまな転機が訪れることと思われ、必ず提出していただく「返還猶予の手続き書」を3月中旬にお送りする先ほどの「案内」で提出していただきます。

卒業した際の手続き関係 奨学課 0120-521286
返還に関する問い合わせ 返還課 0120-521287

この経験を通して、人前で話す力や自分の考えを分かりやすく伝える力を身につけることができた実感しています。

今後の社会人として歩んでいく中で、これまでの学生生活で学んだことを大切にしながら、社会に貢献できるよう努めていきたいと思っています。

「ハンドルの重みは命の重み」という言葉を心に留め、運転者の育成に努めていきます。

自身の経験を伝えることで、交通事故の悲惨な現状を、多くの方に認識していただいていることと思います。

被害者にとって交通事故は「一瞬」ではなく、「一生」のことであると思知らされました。

出張講演を聴いて

交通安全事故を起こさない、起こさない社会にしていきたいという、日々業務に務めたいと思っています。

講演を聴いて感じたことを伝える役割を、(講話などを通じて)果たしていきたいと思っています。

講演の申し込みを受け付けています

交通遺児育英会ではDVD等による全国無料出張講演の申し込みを受け付けています。申し込み、内容に関する詳細は当会ホームページ (https://www.kotsuji.com) または電話 (03-3-5556-1789) までお問い合わせください。

挑戦する姿勢 大切に

関西・卒業生ひとこと (敬称略)

機乃綾

看護学校での生活は実習の厳しさに悩み、涙を流すこともありました。手を抜くことなく最後までやり切ることができました。また、地域看護学専攻科への進学に向けた受験では、不安を抱えながらも挑戦する気持ちを忘れず取り組んだ結果、合格することができました。卒業後も挑戦する姿勢を大切に、自分らしく成長していきたいです。

海野 音芽

京都での学生生活は新しいことばかりです。元々は感覚を養い、良い作品を描くために意識して外出してました。ですが、そこでもさまざまな場所や人と出会って、またその中で楽しいことや大変なことがあり、全部の物事が流れでつながっていき、今の自分の経験や楽しい勉強になりました。また、一人の時間が増えることで、誰かという

寺本 隆志

寮生活で一人暮らしをする中で、一人の時間が増え、自分と向き合う時間も増えました。私がやりたいこと、頑張りたいこと、時には怠けた気持ち、放り出した気持ちなど、さまざまな感情も向き合う時間ができたことで、私自身、私という人間に対する理解を深める機会になりました。

西澤 穂乃果

4年間の寮生活を振り返ると、新しい環境、大返り、勉強、人間関係などで目まぐるしく日々が過ぎていったように思いますが、この4年間に会った人々、毎日のご飯など、私自身の生活を守ってくれた環境に支えられてばかりでした。

久保 由美

寮生活を振り返ると、勉強やアルバイトで忙しい日々の中、食事が用意されていたことが何より心強かったです。

西村 澤

4年間の寮生活を通して行動力が身についたと思います。

田邊 利空

この4年間、長いようでとても短かったように感じます。勉強や日々の実習は、とてもしんどかったですが、自分にこんなことができるのか、と何度も夢を諦めようとしたこともありました。

佐藤 厚志

心から感謝しました。同時に目標は自分を大きく成長させること、チャンスを待つものではなく、つかみにいくものと学びました。これからも努力と感謝を忘れず、夢に向かって挑戦し続けます。



【大阪市内で】

鈴木 春香

初めての一人暮らしで最初は悩むこともたくさんありましたが、今思えばとても充実した2年間を過ごすことが出来ました。4月からは社会人として、ずっと夢だった美容師になりました。新しい環境に慣れるまで大変なことたくさんあると思いますが、自分が思い描く美容師になれるように、日々努力を重ねて頑張りたいと思います。

川向 世瞳

私は18歳から23歳まで5年間、心塾にお世話になりました。この5年間を振り返ると、私にとってとても貴重な有意義な時間でした。特に私は建築を学ぶ中で、どのように社会と接していくか、誰かの人生を背負い、生活を豊かにする場をつくる人として何が出来るのかを考えてきました。

竹井 結

大学生になって地元を離れたことで、新たな経験や視点をたくさん得られたと感じています。いろいろな場所から集まった人々と交流することで、それまで自分の知らなかったことを知ることができたのは、「地元から遠く離れた大学を選んで良かったな」と思うことです。

杉山 緋南佳

私の強みは自分で目標を立て、その目標に向かって最後まで努力し続けられることです。1年生の時、初めて出場した美容技術のコンテストに選んだ時、初めて「私にできるかもしれない」と心から思いました。その瞬間が自分を信じる第一歩になりました。

鈴木 風香
社会人として新たな環境に身を置く中で、日々の経験一つ一つを大切にしながら、自分なりの価値を見つけていくことを

これまでも皆さんの方に支えられ、生きてきた23年間で、これからはその恩返しができるように、私の手が届く範囲からその先の多くの人まで、それぞれの生活を豊かにすることが出来るように、安心して新生活を送ることができ、アルバイトで勉強が疎かになること

この4年間、長いようでとても短かったように感じます。勉強や日々の実習は、とてもしんどかったですが、自分にこんなことができるのか、と何度も夢を諦めようとしたこともありました。

交通死亡最少に 昨年中2547人

昨年1年間の全国の交通事故死者数が前年比16人減の2547人となり、統計がある1948年(昭和23)年以降で最少となったことが、1月に発表された警察庁のまとめで分かった。2022(令和4)年の2610人を63人下回った。65歳以上の高齢者の死者数(速報値)は1423人(前年比90人減)で、記録がある1966年以降最少だったものの、全体に占める割合は55.9%で半数を超えた。

被災家族に温もりかすか

「底が抜けたように大地が上下左右に轟音を立て動き、海が膨張して景色が一変した」
大震災から10年、津波にのまれた宮城県宮町で造園業を営む坂井祐治は、いまも死がまとわりつく。妻が幼い啓太を残してがんで先立ち、再婚した妻は死産を経て家を出た。疎遠だった遊び仲間、明夫も病んで荒れ、「報い」と言い残して命を絶った。

自転車「青切符」4月1日から 16歳以上「ながらスマホ」など

4月1日から自転車に「青切符」が適用される。違反があった場合、16歳以上を対象に反則金(3000~1万2000円)が科される。社会問題化している、いわゆる「ながらスマホ」では、法的に反則金制度の導入が盛り込まれていた。

荒地の家族

佐藤 厚志 著
「報い」は、生き残った者の後ろめたさなのか。造園修行のころ、先輩から痛めつけられた肉体が頼りになる。「もっと追い込め。もっと大きく、強い

荒地の家族

佐藤 厚志 著
「底が抜けたように大地が上下左右に轟音を立て動き、海が膨張して景色が一変した」
大震災から10年、津波にのまれた宮城県宮町で造園業を営む坂井祐治は、いまも死がまとわりつく。妻が幼い啓太を残してがんで先立ち、再婚した妻は死産を経て家を出た。疎遠だった遊び仲間、明夫も病んで荒れ、「報い」と言い残して命を絶った。

もう読んだ?

今泉 哲雄 心塾関西読書感想文講師
「川子さんは、あの災害を『文学として我々の記憶に残してくれた』と評した。



佐藤 厚志 荒地の家族 (新潮文庫 572円)

決めた進路「我が道貫いて」美大生に

はつらつ

たつたにともか
立谷 知香 さん

向陽台高校3年（大阪府）



「ちゃんとした一眼カメラで」写真撮影の、小学校の卒業式以来です。立谷知香さん（18）。この春、高校を卒業してまで目指してきた美大生になる。コロナ禍に見舞われた中学時代を経て入学したのは、進学校として知られる府下の私立高。けれど、1年後には現在の通信制高校に編入した。最初、母には『ありえへんわ』と言われるし、自分でも悩みに悩んだ。という16歳の決断は、すべて将来を見据えたことだ。

幼い頃から絵をかいたり工作をしたり、何かを作り上げることに夢中になった。「いったん何かやり始めると、ずうっとやっていたそうです。段ボールで手製の方チヤカチャを作ったこともあったみたい」成長するにつれ、イラストやアニメに関心を寄せ、中学

では美術部に所属。美術を通じてアニメ制作に関わる仕事に就きたいと考えるように。高校入学後は「将来のため今できることを行動に移そう」と、美大、芸大志望の学生らが集う画塾に通い始めた。

だが、難関大を目指す勉強中心の学校生活と、画塾に通いながら美術に没頭したい自分自身に折り合いがつかず、体調を崩しがちになった。自分のやりたいことを自問自答し、「やっぱり美術しかない」と確信し、転校を決めた。

新しい高校は制服もなく、髪形も自由。大学生のように自ら授業を選択して時間割を決め、必要な単位を取得する。あとは本人次第だ。美術と両立できる自由な校風が合ったのか、昨年中に高校卒業に必要な単位は全て取り終えた。

週1、2回の画塾も受験前

にはほぼ毎日通い、練習を重ねて入試に備えた。結果、デッサンの技量を問う特待生試験を「会心の出来」で突破。最近はその当初のアニメ志向にも変化の兆しが見え始めている。

黙々と作品に向き合うアニメーター志望だったが、業界の実情を知って制作現場の厳しさを痛感したという。

「大好きなことを仕事にして、自分がしんどくなる気がして。仕事に絡めてしまおうと、せつかく好きになっただアニメを嫌になっちゃった。趣味のままで楽しむのがいいかなって」

さらに、2次元世界の外にも興味は広がっていった。「服飾など立体的なデザインも面白そう。大学でじっくり将来を考えよう」

「服飾など立体的なデザインも面白そう。大学でじっくり将来を考えよう」

「服飾など立体的なデザインも面白そう。大学でじっくり将来を考えよう」

4月から始まる一人暮らし。「大学に行くからにはしっかり勉強して資格も取って。あと、周囲に流されがちなところがあるので、自分を正してくれる友だち作りも笑」最後の春休み、自分の選択は間違っていないかと改めて思う。心残りはない？

「一街で制服の高校生を見ると思っています。私も制服でディズニートか遊びに行ってみたかった、とか。今は服も髪も自由なので、校則ギリギリまで攻めておしゃれるの、なんか楽しそうやあって」

「音声学」とアメリカの「残り香」

大学は外国語学部英語学科で学んでいたのですね。音声学を専攻しました。人の話す音、発音を学ぶ学問です。その中でも社会音声学が専門でした。例えばイギリスでは、話すアクセントによって貴族や労働者など、社会階級がわかります。英語は得意なんですよ。

「そう思われるのがイヤなんです（笑）。ただ、発音だけは『きれいな』『上手』と周りからは褒められました。それが嬉しくて、音声学に興味を持ちました。自分の中で唯一、アメリカを感じる部分です」

「大学卒業後、今の学校を選んだのはなぜですか。」「大学時代から続けている塾講師のアルバイトを通して、誰かの役に立つ仕事に就きたいと思うようになりました。論文で言語聴覚士という国家資格を知り、音声学が生かせるのでは、と考えました」

「言葉のリハビリを担う専門職ですね。」「はい。ただし勉強範囲は広く、脳をはじめ人体の仕組みまで実践しました。患者さん

幼い頃のハロウィーン・パーティー、カリフォルニアのディズニーリゾート、最後に暮らしたボストンの雪景色……「きょうの母国・アメリカで過ごした日々は今も鮮やかな。現地で幼少期を過ごした後に帰国、大学で音声学を学び、さらに専門学校に進んだコウノレイア百合花さん（24）。相手の気持ちに寄り添える言語聴覚士を目指す。

「病気の人が、これまでできていたことができなくなってきたことが、これまで大事だと思えます。塾でも中高生と接する時は、勉強以外でもちょっと元気がないかな、と思えば声をかけてみる、とか相手に寄り添うよう心がけています。病院実習の時に思ったのですが、患者さんへの対応にも通じるように思います」

「実習はいいかでしたか。」「自分でリハビリ計画を立てて実践しました。患者さん

6の冬、日系アメリカ人の父（享年36）は滞在先のフィリピンで亡くなった。日本に戻る予定だったクリスマス直前の事故だった。小学校入学を控えて日本人の母、妹とアメリカから帰国。大学院生だった父が日本に戻るのは年に数えるほどだった。幼い頃の記憶と自身のミドルネーム、なめらかな英語の発音が「自分のルーツ、アメリカの残り香みたいなものかもしれない」と笑う。

自宅が愛鳥のコザクラインコに癒やされる一方、行く先々の人と触れ合う気ままな一人旅も大好き。寺社巡りで集めた御朱印帳は既に10冊超。最も印象に残った場所は？

「伊勢神宮です。早朝の冷たく澄んだ空気が別格。全国からお伊勢参りに訪れた古人の気持ちがかかります」

夢まっしぐら

コウノレイア百合花 さん
首都医校 言語聴覚学科2年



自身が協力してくれないと成立しないので、ゲーム仕立てにしたり、毎日楽しんでもらえるよう工夫しました。患者さんは優しく、逆に励まされたりもしましたね」

「どんな言語聴覚士になりたいと考えていますか。」「子どもからお年寄りまであらゆる世代に対応できるようにしたい。最初の総合窓口として対応して、そこから専門分野につながるイメージです。特定の分野より全てに携わりたいんです。それと、自分にはわからない時、どうにもならない時は素直に人に頼れる大人になりたいです」





(公財)交通遺児育英会
石橋 健一 会長

いしばし・けんいち 1942年生まれ。北大卒業後、日新製鋼(現日本製鉄)入社。96年、交通遺児育英会。専務理事、理事長等を経て23年より現職。

NHK連続テレビ小説「カーネーション」の主人公・小原糸子役をはじめ、映画「茜色に焼かれる」では交通事故で夫を失ったシングルマザーを熱演した尾野真千子さん。俳優業の傍ら、生活拠点を置く沖縄では居酒屋の女将として店を切り盛りする多忙な毎日を送っています。地元の「一日警察署長」を務めるなど、地域の防犯活動に一役買ったこともある尾野さんが、石橋会長と修学支援の在り方や交通安全をめぐる現状について語り合いました。



俳優
尾野真千子 さん

おの・まちこ 1981年、奈良県生まれ。97年、映画「萌の朱雀」(河瀬直美監督)で主演デビュー。映画・ドラマ・CMなど多数出演。沖縄県今帰仁村在住。

特別対談

ハンドルの重みは命の重み

初心忘れず伝えたい
「安全運転」「命の重み」

「交通安全」を思い出し出してもらえぬ人でありたい

尾野 交通遺児育英会は、どのような経緯で設立された団体ですか。

石橋 日本の高度成長期、交通事故死が年間1万6000人を超えていた頃、経済的な事情で進学が困難になった子の支援を求める声が全国に広がり、1969(昭和44)年に当会は設立されました。以来、5万8千人余の奨学生に約584億円超を支援しています。近年はいわゆる「ジャ

万円を上限に補助しています。高校生に海外語学研修の機会を提供したり、東京と関西には学生寮を設けるなど支援を拡大してきました。また、年1回開く「高校奨学生と保護者のつどい」や保護者の交流を目的に地域ごとに開く「語らいカフェ」、被害当事者に体験を語っていただく無料出張講演も実施しています。

尾野 本当にさまざまな事業をされているんですね。すし、私たちの組織ができました。その声がなければ、ここまでの支援体制はできなかったと思います。今後は奨学生が社会に出た後、(奨学金の)返還負担を軽減することにも注力したいと思っています。

石橋 おっしゃる通りです。病院にも行けない。生活が成り立たない。「高齢者は運転免許の返納を」という意見が多岐にわたると思います。差し当たっては必要ないことと受け止められてしまいがちだからでしょう。いざという時に備えて「こんな支援がある」という情報が皆に届くよう、工夫が必要だと思います。

尾野 私たちも少しずつ支援を拡大してきました。そう受けた側の「運転しないで」大切な命が失われよう一人一人が気をつけるしかない」と尾野さん

尾野 私が交通安全を発信しても、その時は耳を傾けてくれない、いざ忘れてしまおう。人間とは普通、そういうものではない。でもテレビでも映画でも私の顔を見たらまた「交通安全」を思い出し出してもらえよう、私はそんな人でありたいと思います。もちろん、私自身も交通事故の当事者にならないよう、誰かの命が失われることのないよう気をつけたいです。



ンケアラ」に該当する奨学生に何らかの支援ができないか、調査検討しています。

尾野 具体的に、どんな活動をされているのですか。

石橋 核になるのは高校、大学(院)、専門学校などへの進学に伴う奨学金の無利子貸与(一部給付)事業です。さらに家賃や運転免許の取得費の補助、語学検定や各種資格・検定試験の受験費用を給付したり、入試の受験料も10

石橋 保護者から「上の子の時はこんな支援が受けられなかった」と言われることがあり「これじゃいけない」と、改めて広報活動の重要性に気づき、4年前に広報課を設けました。

尾野 保護者の方にとまらず、学校とか、子どもたちの目に触れる場所で広報されるのもよさそうです。事故は突然起きて、事前に準備できないことではありませんから。

尾野 沖縄の交通環境の悪さがよく指摘されますが、私は必ずしもそうは思わないんです。高齢ドライバーが多いとは思いますが、その分、周りがしっかり見守ります。そもそも車がないと買い物にも

石橋 初心を忘れずと運転が荒くなる。「ハンドルの重みは命の重み」という、あるお母さんの言葉とともに、いつも初心を思い出せるようにしたいですね。

1トンの鉄塊を動かす恐ろしさを忘れないよう

